

# 農 研 速 報

平成 27 年 9 月 18 日発行  
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室  
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974  
TEL: 0297-62-0206 FAX: 0297-64-0667

大豆の生育状況(8月26日現在, 龍ヶ崎市)

地 域 名	生育ステージ		生育(作柄・品質)概況	備考
	本 年	平年対比		
茨 城 県 (龍ヶ崎市)	タチナガハ 莢伸長期～ 子実肥大期	2 日遅い	<p>龍ヶ崎における, 7 月第 6 半旬から 8 月第 6 半旬の気象および大豆の生育概況は, 下記のとおりである。</p> <p>【気象】 気温: 7 月第 6 半旬から 8 月第 2 半旬までは 1.4℃高く推移した。一方, 8 月第 3 半旬以降は平年より 2.4℃低く推移した(図 1)。 降水量: 7 月第 6 半旬から 8 月第 2 半旬まではほとんど降雨がなかった。一方, 8 月第 3 半旬以降は集中豪雨が数日あったため, 平年比 344%とかなり多かった(図 2)。 日照時間: 7 月第 6 半旬から 8 月第 2 半旬までは晴天が続いたため, 平年比 127%と長かった。8 月第 3 半旬以降は曇天と雨天が多かったため平年比 42%と短かった(図 3)。</p> <p>【生育】 <u>タチナガハ</u>: 開花期は平年より 2 日遅い 8 月 1 日であった。主茎長は平年より短く, 主茎節数および茎の太さは平年並であった。分枝数および地上部生体重は, 7 月 24 日調査時点では平年をかなり下回ったが, 7 月第 6 半旬から 8 月第 2 半旬まで好天が続いたため, とともに平年比 121%となり, かなり多くなった。株当たりの莢数はやや多くなった。 <u>納豆小粒</u>: 開花期は平年より 2 日遅い 8 月 8 日であった。主茎長は平年よりやや短く, 主茎節数および茎の太さは平年並であった。分枝数および地上部生体重は, 7 月 24 日調査時点では平年をかなり下回ったが, 7 月第 6 半旬から 8 月第 2 半旬まで好天が続いたため, 平年並からやや多くなった。株当たりの莢数は平年並からやや少なくなった。 <u>里のほほえみ</u>: タチナガハと比較すると, 開花期は同じ 8 月 1 日であった。主茎長, 主茎節数, 茎の太さ, 地上部生体重はタチナガハより値が高く, 分枝数と株当たりの莢数は同程度であり, 生育は順調である。</p> <p>現在の生育状況は表 1 および図 1 のとおりである。</p>	<p>●病虫害防除をこれまでに 3 回実施した。 ・英害虫防除: 8/11, 8/21, 9/5 ・紫斑病防除: 8/21, 9/5</p> <p>○紫斑病の防除適期は, 開花始めから 10～40 日後である。1 回散布の場合, 防除適期は開花後約 25 日頃である。</p> <p>○病虫害の発生予察については, 病虫害防除所のホームページを参照する。 ( <a href="http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/byobo/">http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/byobo/</a> )</p>
	納豆小粒 着莢期～ 莢伸長期	2 日遅い		
	里のほほえみ 莢伸長期～ 子実肥大期	—		

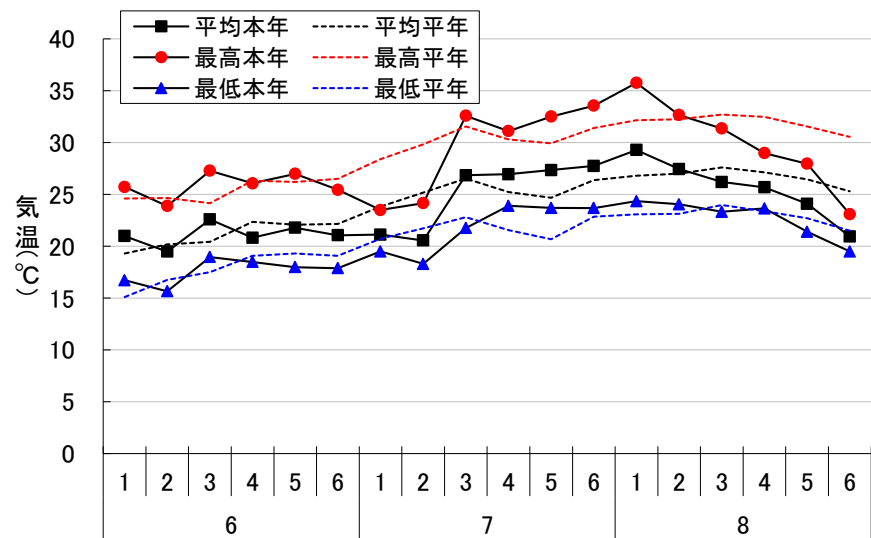


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)

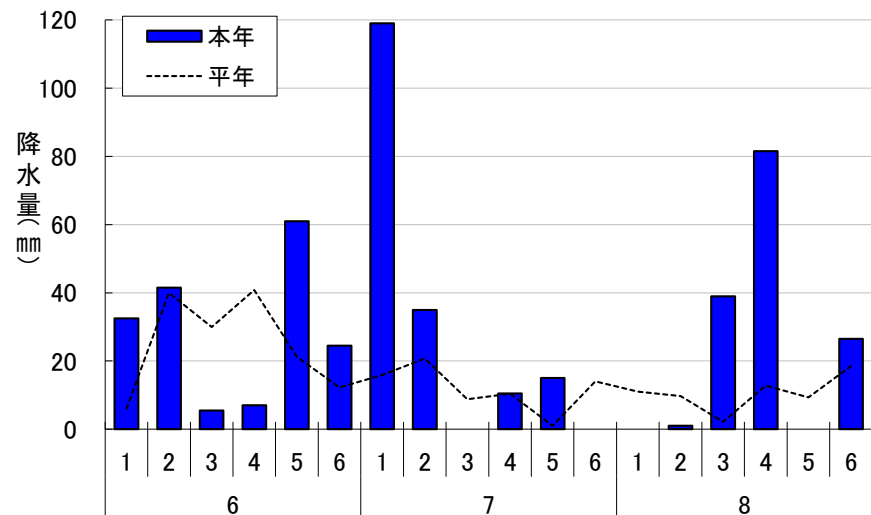


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)

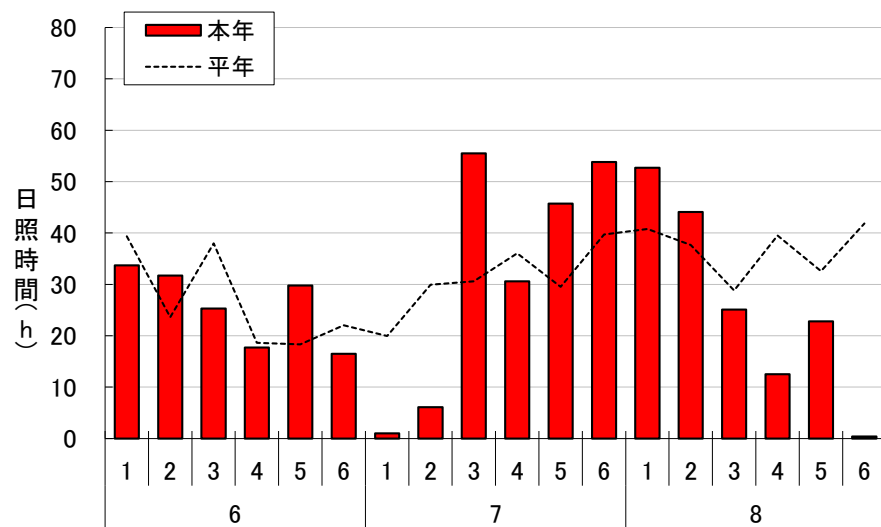


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)

表 輪換畑における大豆の生育（龍ヶ崎市，水田利用研究室 8月26日調査）

品 種	開花期			主茎長			主茎節数			茎の太さ			分枝数			地上部生体重			一株莢数		
	本年 (月/日)	前年差 (月/日)	平年差 (月/日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (節)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (mm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
タチナガハ	8/1	+4	+2	47.7	80	79	13.6	95	98	10.6	93	98	5.2	111	121	242	91	121	109	120	109
		(7/28)	(7/30)		(59.4)	(60.7)		(14.3)	(13.9)		(11.4)	(10.8)		(4.7)	(4.3)		(265)	(200)		(91)	(100)
納豆小粒	8/8	+4	+2	71.8	85	89	17.3	97	102	10.6	91	97	7.0	83	100	291	86	107	170	108	95
		(8/4)	(8/6)		(84.2)	(80.6)		(17.9)	(17.0)		(11.7)	(10.9)		(8.4)	(7.0)		(339)	(273)		(157)	(179)
里のほほえみ	8/1	—	—	59.1	—	—	14.6	—	—	12.3	—	—	5.0	—	—	272	—	—	100	—	—

【耕種概要】

- 1) 圃場来歴：転換1年目（前作麦類）
- 2) 播種日：6月18日
- 3) 栽植密度：11.1株（畦間60cm×株間15cm）1本立て
- 4) 施肥量：N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O：0.3-1.2-1.2（kg/a）
- 5) 中耕培土：1回目 7月15日，2回目 7月27日

【平年値】

- 1) 平年値は平成21年～23年，平成25年，26年の5ヵ年分の平均値（平成24年は天候不順により播種期が7日遅れたため除外）。  
「里のほほえみ」については，平成27年播種からのため，前年値および平年値はなし。
- 2) （ ）内は前年値または平年値。

【調査方法】

- 1) 茎の太さは第1節（子葉節）と第2節（初生葉節）の中間で最も太い部分を測定。
- 2) 地上部生体重は子葉節で切断した地上部の重さ。



写真 1 所内大豆の生育状況(9月3日撮影，左からタチナガハ，納豆小粒，里のほほえみ)